

# 第22期 株主通信

2017年3月期 第2四半期報告書  
(2016年4月1日～2016年9月30日)

## Assuring Growth and Success with IT

— ITで、確かな成長と成功を —



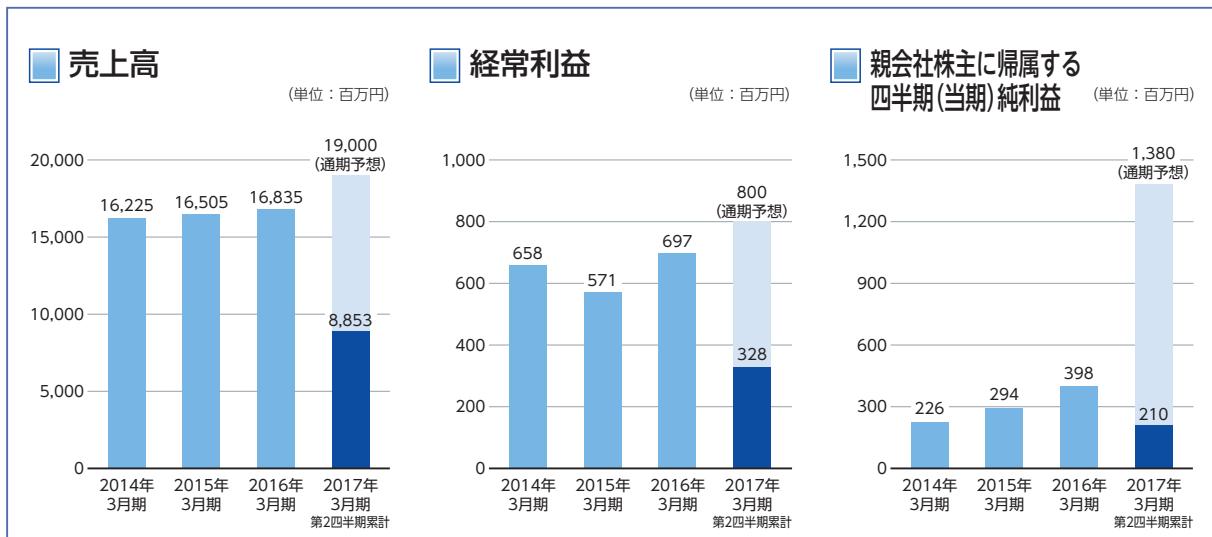
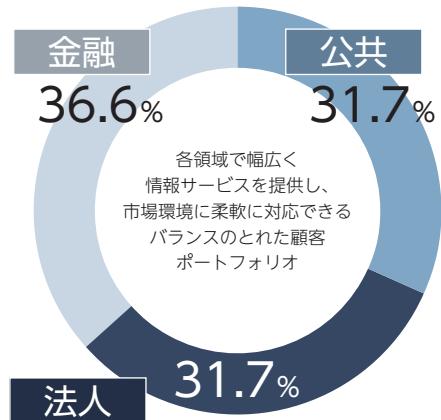
AGS株式会社

証券コード：3648

## 埼玉県内で最大規模の独立系IT企業

2004年7月にあさひ銀総合システム株式会社から「AGS株式会社」に社名変更した会社です。りそなグループや富士通グループ各社を株主とし、銀行系業務や地方自治体業務に強みを持っています。金融・公共・法人の各分野で、お客様のニーズに応えるシステムコンサルティングからアウトソーシングまで広範囲にわたる情報システムサービスを提供しています。

顧客領域別売上高構成比



## お客様とともに未来を創造し、 ITで夢のある社会づくりに貢献します。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第22期株主通信（2016年4月1日から2016年9月30日まで）をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2016年4月1日～2016年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続ぎ、緩やかな回復基調となりましたが、為替の円高進行から企業収益の改善に足踏みがみられ、中国を始めとする新興国経済の景気減速や英国のEU離脱問題の影響などもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、金融機関におけるシステム更新や統合案件、マイナンバー制度への対応に向けたシステム投資に加え、「AI（人工知能）」、「FinTech」及び「IoT」の活用など、ITの多様化・高度化などにより、引き続き堅調に推移していくものとみられます。

このような経営環境の下、当社グループの長期経営計画のファーストステージの最終年度となる2016年度第2四半期は、IDC関連サービスや情報セキュリティビジネスなどの商談の積極的な推進を図るとともに、埼玉県内6金融機関合同の「危機対応模範訓練」を実施するなど、県内金融機関による地域防災への取り組みを支援してまいりました。

売上面では、ソフトウェア開発及び情報処理サービスなどの増収により、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,853百万円（前年同期比11.4%増）となりました。

利益面では、売上高の増加や機械費の減少などにより、営業利益は285百万円（同15.7%増）、経常利益は328百万円（同13.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は210百万円（同21.7%増）となりました。

2016年11月



代表取締役社長

石井 進

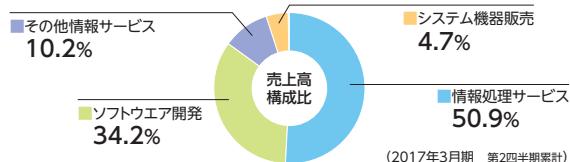
### 株主還元について

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに引き続きご支援を賜りたく、今期は2円増配し、年間22円の配当を予定しております。今後も安定した収益に基づいた継続的な配当を目指してまいります。

	第20期 (2015年3月期)	第21期 (2016年3月期)	第22期 (2017年3月期)
中間	9円	10円	11円 (実績)
期末	9円	10円	11円 (予想)
年間	18円	20円	22円 (予想)

## POINT

- 一般法人向けマイナンバー業務のアウトソーシングの増加
- 自治体向けクラウドサービスの受注増加
- 一般法人向けソフトウェア開発案件の増加



## 情報処理サービス



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリー等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向けマイナンバー業務及び自治体向け窓口業務のアウトソーシングや自治体向けクラウドサービスの増加などにより、売上高は4,507百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益は636百万円（同11.9%増）となりました。

## ソフトウェア開発



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向けソフトウェア開発案件の増加などにより、売上高は3,027百万円（前年同期比21.6%増）、セグメント利益は312百万円（同17.8%増）となりました。

## その他情報サービス



その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向けパッケージソフト販売などが増加したことなどにより、売上高は899百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は33百万円（同2.3%減）となりました。

## システム機器販売



システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

当セグメントの業績につきましては、公共団体向け機器販売が増加したことなどにより、売上高は419百万円（前年同期比36.0%増）、一方、セグメント利益は、利益率の低下などにより、5百万円（同66.3%減）となりました。

## インテージグループとの業務提携

2016年3月28日、株式会社インテージホールディングスと業務提携するとともに、2016年4月1日、同社連結子会社である株式会社インテージテクノスフィアとの共同出資により合併会社「株式会社データエイジ」を設立いたしました。

当社のIT技術力、コンピュータ運用能力や高機能の自社データセンターと、株式会社インテージホールディングスのグループ会社が持つ市場調査力、分析力や幅広い顧客層における業務実績などを融合し、経営戦略上の相乗効果の発揮を目指してまいります。



## 「AGSグループ健康経営宣言」制定

企業の成長力につなげる「健康経営」が拡がりを見せ中、AGSグループの持続的な発展成長を実現するためには、その主体である社員一人ひとりの健康が不可欠であるとの判断から、社員の健康増進に向けた積極的な取組みを推進していくことを宣言するため、2016年7月1日に「健康経営宣言」を制定いたしました。現在、健康経営に関する具体的施策を計画的に実践しております。



早朝健康セミナー「イスヨガ」

### AGSグループ健康経営宣言

— 社員の心身の健康向上を目指して —  
AGSグループは、企業理念の実現のために、社員の健康を重要な経営資源の一つであると捉え、社員個人の自発的な健康活動に対する積極的な支援と、組織的な健康活動を推進することで、豊かな社会の実現に貢献することを宣言します。

### 各種取組み

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>(1) 健康意識の醸成</b><br/>                 血圧計、体組成計の設置<br/>                 健康セミナーの開催（ヨガ教室など）<br/>                 本社食堂にて健康メニューの開始<br/>                 健康推進委員会の設置</p> | <p><b>(2) 労務管理</b><br/>                 定時退社日の徹底<br/>                 有給休暇の取得推進<br/>                 勤務間インターバル制度の開始<br/>                 （退勤から出勤までに11時間以上休息）</p> |
| <p><b>(3) 健康増進イベントの開催</b><br/>                 ラジオ体操や血圧測定会実施<br/>                 ウォーキング大会の開催<br/>                 健康ポイントの付与による商品の贈呈</p>                               | <p><b>(4) 健診／検診</b><br/>                 健康診断・人間ドック受診啓発<br/>                 特定健診（がん・脳ドック等）の費用補助</p>   |

■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2016年3月31日)	当第2四半期末 (2016年9月30日)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	6,143	6,378
固定資産	8,508	8,364
有形固定資産	5,544	5,388
無形固定資産	902	826
投資その他の資産	2,061	2,148
<b>1</b> 資産合計	14,652	14,742
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	2,642	2,615
固定負債	2,537	2,500
<b>2</b> 負債合計	5,179	5,116
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	9,284	9,440
資本金	1,398	1,398
資本剰余金	473	473
利益剰余金	7,412	7,567
その他の包括利益累計額	187	186
<b>3</b> 純資産合計	9,472	9,626
負債純資産合計	14,652	14,742

**1 資産合計**

前払費用等のその他流動資産が前連結会計年度末比156百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比90百万円増加して14,742百万円となりました。

**2 負債合計**

買掛金が前連結会計年度末比117百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比63百万円減少して5,116百万円となりました。

**3 純資産合計**

親会社株主に帰属する四半期純利益210百万円を計上した一方、剰余金の配当88百万円などにより、前連結会計年度末比153百万円増加して9,626百万円となりました。

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上高	7,946	8,853
売上原価	6,244	6,978
売上総利益	1,702	1,875
販売費及び一般管理費	1,455	1,590
営業利益	246	285
営業外収益	60	59
営業外費用	18	16
経常利益	288	328
特別損失	5	7
税金等調整前四半期純利益	282	320
法人税、住民税及び事業税	98	144
法人税等調整額	11	△34
四半期純利益	173	210
親会社株主に帰属する四半期純利益	173	210
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
<b>4</b> 営業活動によるキャッシュ・フロー	606	746
<b>5</b> 投資活動によるキャッシュ・フロー	△421	△354
<b>6</b> 財務活動によるキャッシュ・フロー	△250	△269
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△65	121
現金及び現金同等物の期首残高	2,697	2,673
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,631	2,795

**4 営業活動によるキャッシュ・フロー**

営業活動の結果、得られた資金は、746百万円となり、前年同期より139百万円増加しました。

**5 投資活動によるキャッシュ・フロー**

投資活動の結果、使用した資金は、354百万円となり、前年同期より66百万円減少しました。

**6 財務活動によるキャッシュ・フロー**

財務活動の結果、使用した資金は、269百万円となり、前年同期より18百万円増加しました。

## 会社概要 (2016年9月30日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所市場第一部 証券コード：3648
資本金	1,398百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 944名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザー株式会社

## 役員 (2016年9月30日現在)

取締役 会長	小川 修一
代表取締役社長 兼 社長執行役員	石井 進
取締役 兼 専務執行役員	藤倉 広幸
取締役 兼 執行役員	及川 和裕
取締役(社外)	増古 恒夫
取締役(社外)	今井 明
取締役(社外)	森谷 由美子
取締役(社外)	岡田 博之
常勤監査役	細沼 弘幸
監査役(社外)	吉能 久芳
監査役(社外)	白田 憲司
監査役(社外)	橋本 光男

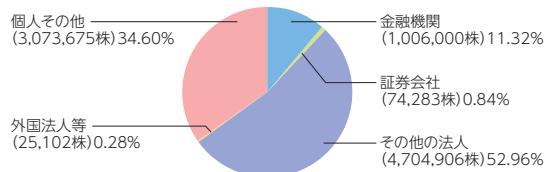
## 株式の状況 (2016年9月30日現在)

① 発行可能株式総数	32,000,000株
② 発行済株式の総数	8,883,966株
③ 株主数	9,417名
④ 大株主	

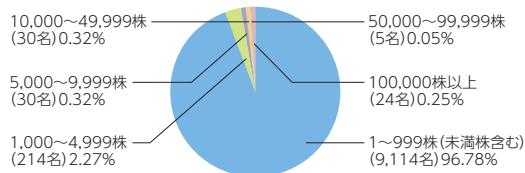
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	1,080,600	12.16
大栄不動産株式会社	640,000	7.20
富士通株式会社	600,000	6.75
富士倉庫運輸株式会社	500,000	5.63
株式会社りそな銀行	400,000	4.50
株式会社ティー・アイ・シー	300,000	3.38
埼玉県民共済生活協同組合	300,000	3.38
武州瓦斯株式会社	200,500	2.26

(注) 自己株式は所有しておりません。

## 所有者別株式分布状況



## 所有株式数別株主分布状況



事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵送物送付先 〒137-8081  
及 び 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 当社ホームページ (<http://www.ags.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お取扱窓口 お取引の証券会社等

未払配当金のお支払 三菱UFJ信託銀行株式会社  
本店及び全国各支店

## ホームページのご案内

AGS株式会社

検索

トップページ

▶ <http://www.ags.co.jp/>



当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。

## 株主優待内容(VJAギフトカード)に一部変更がありましたのでお知らせいたします。

現在の優待内容は、2016年3月31日現在の株主名簿に記載された株主様への贈呈をもって終了し、2017年3月31日時点で新たな基準を満たす株主様から、変更後の新制度を適用させていただきます。

○：株主名簿記載あり ×：株主名簿記載なし

【変更前】毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様

【変更後】毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様で、1年以上継続保有\*する株主様

\*1年以上継続保有とは、毎年3月31日及び9月30日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して3回以上記載された株主様といたします。

株主名簿記載日				優待権利 (VJAギフトカード) 2017年6月頒発送
2015年9月30日現在	2016年3月31日現在	2016年9月30日現在	2017年3月31日現在	
×	×	×	○	なし
×	×	○	○	なし
×	○	○	○	あり
○	○	○	○	あり

## AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25  
TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337  
<http://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。